

しゅん工・操業に向けた様々な取り組み

<ラ・アーク再処理工場における運転訓練>

当社は、再処理工場のしゅん工、操業に向けた運転員の技術力の維持・向上のための取り組みとして、2021年11月から2022年7月にかけて、再処理工場の前処理・分離・精製の各工程の運転員延べ47名をフランス ラ・アーク再処理工場に派遣し、工場の運転員として約1ヶ月に亘り、実機の運転訓練を経験しました。今回、新たに36名を、5月末から2024年2月にかけて3回に分けて派遣します。

【今回の訓練の特徴】

・アクティブ試験時の運転経験を持つ当直長クラスの運転員の派遣

2022年に実施した訓練で、アクティブ試験の経験者がいた班は、経験者ならではの着眼点から、より深い質疑応答が行われ、有意義な訓練になったことから、今回の訓練では全ての班に経験者を入れ、訓練の質を向上させます。

当直長クラスの運転員には、運転を通してラ・アークの当直長が現場で実際に指示を出している様子や運転責任者としての振る舞いを直接肌で感じてもらい、当直長としての更なる成長を期待しています。特に第3陣は、当直長クラスの運転員を中心に派遣し、ラ・アークの当直長との意見交換を通じて、さらに成長してもらうことを期待しています。

(運転員の内訳)

	時期	区分	前処理	分離	精製	合計
第1陣	2023年 5月～7月	経験者(当直長クラス)	1名	1名	1名	12名
		未経験者	3名	3名	3名	
第2陣	2023年 10月～11月	経験者(当直長クラス)	1名	1名	1名	12名
		未経験者	3名	3名	3名	
第3陣	2024年 1月～2月	経験者(当直長クラス)	3名	3名	3名	12名
		未経験者	1名	1名	1名	



前回のラ・アークでの運転訓練の様子

【第1陣の運転員】

5月16日、5月末から訓練を開始する第1陣12名の壮行会を行いました。訓練生には貴重な実機での運転を通して、注意すべき勘所を掴んでもらい、「自分たちの力で、計画通りプラントを立ち上げ、安全に運転できる」という自信を持って帰ってきてほしいと思っています。



第1陣12名の運転員



ラ・アークに派遣する運転員に対するオラノ社員からの事前教育の様子

が運転員



再処理工場 運転部
久保 涼太
(五戸町出身)

実機での運転を通じて知識を身につけ、当社施設とラ・アーク再処理工場の違いを学んでみたい。



再処理工場 運転部
十文字 千春
(野辺地町出身)

自分自身の技能向上はもちろん、未経験の若いメンバーの知識習得と技能向上をサポートしたい。

引き続き、地域の皆さまにご安心いただけるよう、再処理工場のしゅん工、操業に向けた技術力の維持・向上に取り組んでいきます。